

みなさまおげんきですか。いろいろなせいげんはかいじょになって、ほとんどふつうのせいかつにもどっていることをよこんでいます。きょうかいがっこうがいちにちもはやくできたら、どれほどうれしいことでしょう。

「そのとき、イエスは12にん」をよびよせていわれた。「あなたがたもしているように、いほうじんのあいだでは、しはいしゃとみなされているひとびとがたみをしはいし、えらいひとたちがけんりょうくをふるっている。しかし、あなたがたのあいだでは、そうではない。あなたがたのなかでえらくなりたいものはみなにつかえるものになり、一ばんうえになりたいものは、すべてのひとのしもべになりなさい。ひとのこはつかえるために、またおおくのひとのみのしろきんとしてじぶんのいのちをささげるためにきたのである。」

きょうのふくいんしょでは、「えらくなりたいなら、すべてのひとのしもべになり、みんなにつかえるひとになりなさい」とイエスさまはおっしゃっています。つかえるひととはどういうことでしょうか、それはじぶんのためではなく、あいてのためにはたらくひとのことです。じぶんのしたいことではなく、あいてがほしいこと、のぞむことをすすんでおこなうひと、またほうびをもらえるからではなく、こころからあいてのためにおもってするひとのことです。やっぱりイエスさまはこれらのことをすべてできたかたでしたね。

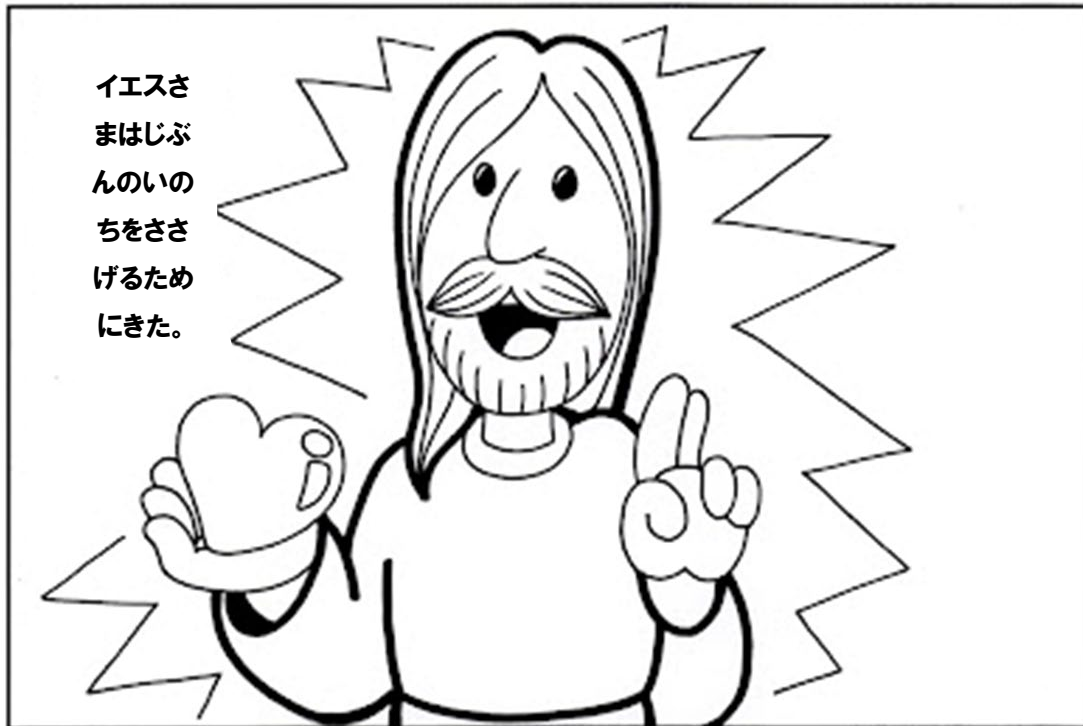
わたしたちはえらくなりたいから、いろいろとべんきょうをしたり、スポーツをしたりします。しかしイエスさまはほんたいなことをいっておられます。でしたちもおなじかんがえをもっていなかったの、イエスさまがおっしゃることをりかいてきませんでした。イエスさまはやさしいおもいやりのこころで、すべてのひとにつかえていきられました。

みんなはイエスさまののぞみを、わかっているのでしょうか。どのようにしたら、ひとにつかえることができるのでしょうか。じぶんのまわりにだれかたすけをひつようとするひとはいませんか。しんせつにしてもらったら、ありがとうといたり、おてつだいをしたりおこずかいをぜんぶつかわないで、こまっているひとにわけてあげられるか、くるしんでいるひとのためにいのるとか、じぶんにできることをかんがえて、できるようにしてみましよう。

イエスさまはかならずわたしたちといっしょにいてくださっています。うれしいときいっしょによろこび、かなしいときいっしょにかなしくなり、こまっているときいっしょにかいけつできるようにかんがえてくださって、ちえをくださいます。

イエスさまにありがとうといいましようね。

ゆいえ



11月	7日 七五三	7日 七五三	14日七五三	14日七五三
ミサ	9:00	11:00	9:00	11:00
担当地区	垂水	塩屋・明舞北	舞子	垂水北・明舞南

七五三の祝福しゅくふくがあるので必ずかならず自分じぶんにあたる地区ちやくに来て下さいね。